【第125号(二〇一五年 五月 五日発行】

福音の園。だより

福音の園®、Gospelgarden®は有限会社シャロンの商標7Bの身®、Gospelgarden®は有限会社シャロンの商標第2の場で、Gospelgarden®は有限会社シャロンの商標時定非営利活動法人 福音の園・埼玉 事 務 局特定非営利活動法人 福音の園・埼玉 事 務 局特定非営利活動法人 福音の園・埼玉 事 務 局の49-230-1112)

理念・方針説明

「助けて欲しい」と云う狼煙のろしだった!

ジョウロで消火したのを確かめホームへ招き入れた。 の入居者KさんがS君の左脇へ誘導された。すぐに がら神妙な「傾聴」の時間となった。そこへ車イス っしゃい!」とうながすと両目を潤ませ 涙をためた。 することになるから、焚き火は止めてホームへいら ったことがあった。君のお父さんやお母さんも心配 達と焚き火して通報され、警察署まで引き取りに行 通報でもしたら大変。うちの息子も小学生の頃、友 と中学三年S君。「風が吹いているので近隣の人が て飛び出した。暖まろうと思って焚き火を始めた!」 付けた。「登校したけれど、いじめでたまらなくなっ 朝の静かなホールに響いた。男性職員と現場へ駆け 始めましたよ。この風で火事にでもなったら大変!」。 の月曜日午前。「ホーム長、誰か公園の脇で焚き火を グループホーム 福音の園・川越 ホーム長 杉澤 お茶の時間でもあり、ホットコーヒーを用意しな 『この冬一番の寒波襲来』とテレビが報じる二月 卓巳

S君も産まれてこの方、数一○分もの間、 S君も産まれてこの方、数一○分もの間、 S君も産まれてこの方、数一○分もの間、 S君も産まれてこの方、数一○分もの間、 S君も産まれてこの方、数一○分もの間、 S君も産まれてこの方、数一○分もの間、 S君も産まれてこの方、数一○分もの間、 S君も産まれてこの方、数一○分もの間、

「とても有り難い」と云うプラス思考になる。』なる。イヤな困難も、その人の受け留め方によって、が思う。ところが、「有」を付けると「有り難い」とてくる。「災難」「困難」はイヤだし避けたいと誰も『「難」の漢字は頭に付ける言葉によって意味が違っ

『心に触れる優しい支援の実践』が日毎の介護(生活)早に感想が寄せられた。掲げている運営理念の一つなんの声は涙声だった」、「S君も救われたネ!」と矢継ぎをんの声は涙声だったと職員らに伝えた。すると、暫らくしてS君お母さんから電話が入った。お母暫らく

た話を、そっと寄せる関係が、教員や保護者、地域の には届かなかった。別域密着型施設の在るべき姿だから。 といも寄らない職員らの言葉に心を突き動かされ、 思いも寄らない職員らの言葉に心を突き動かされ、 この日の夕方、上段の一文を完成させた。それから では届かなかった。』『周りが異変に気づく契機はいたつもあった。学校、行政、地域はなぜあと一歩踏みには届かなかった。』『周りが異変に気づく契機はいくつもあった。学校、行政、地域はなぜあと一歩踏みには届かなかった。』『周りが異変に気づく契機はいたづかもあった。学校、行政、地域はなぜあと一歩踏みには届かなかった。から、『周りが異変に気づく契機はいたが表生。 一大の友達であることが多い。』『子どもたちがこうした話を、そっと寄せる関係が、教師や親より同じ世代の友達であることが多い。』『子どもたちがこうした話を、そっと寄せる関係が、教員や保護者、地域のた話を、そっと寄せる関係が、教員や保護者、地域の

てしない道は、それしかない。』―に心を痛めた。 『全国の学校や地域は自分ならどうするか 「全国の学校や地域は自分ならどうするか」。 「大人の間にあったなら、と残念でならない。」、

来 訪 歓 迎 視 祭 街○○様 (和光市) ・ と精神的欲求(6~8)に応えるサポート(支援)」をめざすと対対に対対ないた。